
ピースボート地球大学通信：第 56 号

2019 年 02 月 22 日発行

みなさん、こんにちは。日頃よりピースボートの活動にご協力、ご支援いただきましてありがとうございます。『ピースボート地球大学通信』は、ピースボートが洋上でおこなっている平和教育活動や、陸上での関連活動について定期的にご紹介している通信です。お知り合いの方や学生さんに転送していただいても構いませんので、どうぞご活用ください。

■ 今回の内容

- (1) 英語でおこなう「地球大学特別プログラム」、今年 8 月に開催します
- (2) 第 101 回地球一周の船旅でグローバル・リーダーシップ・セミナーを開催します
- (3) 2018 年夏の地球大学特別プログラムの報告を掲載しました
- (4) 第 100 回地球一周の船旅が航行中、ウルグアイ現副大統領が来船しました
- (5) 在ブラジル被爆者が乗船、帰国後日本で初めて被爆証言を行います
- (6) 電気がない地域の人々に照明を—第 100 回地球一周の船旅で「ボヤージュ・オブ・ライト」プロジェクトを実施しています
- (7) ノーベル平和賞メダルの全国出張、お申し込み受付中です
- (8) 2 月～4 月のピースボートイベントのラインアップ

(1) 英語でおこなう「地球大学特別プログラム」、今年 8 月に開催します
今年が 6 年目となる地球大学特別プログラムは、世界中の若者を対象に英語で行う短期集中型のグローバル人材育成プログラムです。今年のテーマは「ともに築く平和で包摂的なアジア」で、8 月 3 日から（土）から 8 月 23 日（金）の 21 日間で開催します。ナビゲーター（講師）には同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授の秋林こずえさんやコネチカット大学教授で歴史学者のアレクシス・ダデンさん、アジア民主主義ネットワーク創設者のアンセルモ・リーさんなどをお迎えし、3 カ国 6 都市で平和や持続可能性につい

て学び、課題解決に向けたアクションを考えます。

▼詳細はこちらをご覧ください。

<http://peaceboat.org/26042.html>

(2) 第101回地球一周の船旅でグローバル・リーダーシップ・セミナーを開催します
今年4月に出航する第101回地球一周の船旅の大阪～香港区間(4月19日～25日)で、香港のHKFYGリーダーシップ・インスティテュート(香港青年協會領袖學院)と共催で若きリーダーに向けたグローバルセミナーを開催します。SDGsを見据え「誰一人取り残さないアジアの未来に向けて」と題したこのセミナーはアジア地域の各セクターから30名の若者を招き、「グローバル×ローカル」や「イノベーション」をキーワードに、課題解決の手法を学びフィールドを超えた協力関係を醸成します。参加・奨学金への申込みは3月8日(金)までです。

▼詳細はこちらをご覧ください(英語)

<https://leadershipinstitute.hk/event/hkfyg-jockey-club-school-global-leadership-global-seminar>

(3) 2018年夏の地球大学特別プログラムの報告を掲載しました

昨年8月31日から9月18日までの19日間、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の一つである「持続可能で包摂的な社会をつくる」をメインテーマに地球大学特別プログラムを実施しました。参加者は日本、台湾、マレーシア、インド、東ティモール、ブルネイ・ダルサラームから17名が集まり、平和、持続可能性、包摂性、公正をキーワードに学びを深めました。自分たちが世界のなかで置かれている位置を謙虚に受け止め、構造的な暴力を見極める力を持ち、誰一人取り残さない社会のために自らできることを見いだす。今回のプログラムを通じて、学生たちはそんな一歩を踏み出せたように思います。

▼詳細はこちらをご覧ください

<http://peaceboat.org/25467.html>

(4) 第100回地球一周の船旅が航行中、ウルグアイ現副大統領が来船しました

昨年12月に横浜を出航した第100回地球一周の船旅は現在南米を航行中です。先日、ウルグアイの首都モンテビデオに寄港した際には、ウルグアイの現副大統領であるルシア・トポランスキーさんが来船しました。ピースボートの持続可能な17の開発目標SDGsへの取り組みや核廃絶を訴える活動に共感し、ピースボートを応援する力強いスピーチを船内の参加者に向けて送っていただきました。乗船中の被爆者、渡辺淳子さんとも交流しました。

▼詳細はこちらをご覧ください

http://www.pbcruise.jp/report/100th/onboard/post_28.html

▼ピースボート第100回・35周年記念に国内外から寄せていただいたメッセージを公開しています

(前編) <http://peaceboat.org/25852.html>

(後編) <http://peaceboat.org/25868.html>

(5) 在ブラジル被爆者が乗船、帰国後日本で初めて被爆証言を行います

現在航行中の第100回地球一周の船旅では「ヒバクシャ地球一周 証言の船旅(通称:おりのるプロジェクト)」を実施し、船内そして各寄港地で核兵器廃絶を呼びかけています。今回はブラジル在住の被爆者である渡辺淳子さんが乗船し、ユースと共に活動をしています。横浜への帰航後、4月上旬には、広島と東京で渡辺さんの日本で初めての被爆証言会を予定しています。2012年公開のドキュメンタリー「ブラジルに生きるヒバクシャ」も併せて上映します。

▼プロジェクトの最新情報はブログをご覧ください

<https://ameblo.jp/hibakushaglobal/>

(6) 電気がない地域の人々に照明を一第100回地球一周の船旅で「ボヤージュ・オブ・ライト」プロジェクトを実施しています

フィリピンで創設されたNGOリッター・オブ・ライトは、小さなソーラーパネルとバッテリー、ペットボトルなどの廃材とLEDライトなどを組み合わせて、電気がない地域に照明システムを届けています。第100回地球一周の船旅に、リッター・オブ・ライトから5名のスタッフが乗船して、クルーズで訪れる国々へ約1000個のライトを届け、さらにその作り方やメンテナンスの仕方を伝えるプロジェクト「ボヤージュ・オブ・ライト」を実施しています。リッター・オブ・ライトが提供する照明は、誰にでも簡単に作ることができ、また、壊れてしまっても簡単に修理することができます。船の中でも作り方のワークショップを行い、ここまでアジア、アフリカ、南米の各寄港地で照明を届けています。

▼クルーズ前半の報告はこちら(英語)

<http://peaceboat.org/english/?page=view&nr=720&type=20&menu=64>

(7) ノーベル平和賞メダルの全国出張、お申し込み受付中です

2017年12月にノーベル平和賞が核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)に授与されて以来ピースボート保有の公式レプリカを活用し、メダル(公式レプリカ)は全国そして全世界で多くの人々の目に触れてきました。昨年は、広島の平和記念資料館や長崎の原爆資料館

で展示された後に、クラシックコンサート、小学生向けのお話会、映画上映会、戦争・平和展など、さまざまな分野、場所で活用されました。今年も、イベントやギャラリーでの展示、また学校での平和教育授業の一環としてもご利用が可能です。ご関心のある方は、下記のページをご覧くださいの上、お問い合わせください。

▼ノーベル平和賞メダルの使用に関して

<http://peaceboat.org/26224.html>

▼そのほか、ICAN・核廃絶に関する活動は、こちらからご覧ください

<http://peaceboat.org/projects/abolition.html>

(8) 2月～4月のピースボートイベントのラインアップ

2月27日(水) 19:00～『消された被ばく者たち～第五福竜丸事件から65年の春に～』
(講師：岡村啓佐さん) 【場所：ピースボートセンターとうきょう】

2月28日(木) 19:00～『これがわたしの生きる道！～カンボジアの小さなNGOが生み出す大きな希望～』(講師：セム・トラーさん) 【場所：ピースボートセンターおおさか】

3月6日(水) 19:00～『動物と人との共生～絶滅危惧種ウミガメ保全の現場から考える～』(講師：井ノ口栄美さん、岩井千尋さん) 【場所：ピースボートセンターとうきょう】

3月7日(木) 20:00～『パラリンピック元日本代表選手が見る世界』(講師：宮本圭さん、アドリアン・ゴディネス) 【場所：ピースボートセンターおおさか】

3月20日(水) 19:00～『キューバ新憲法制定とベネズエラ情勢』(講師：伊高浩昭さん) 【場所：ピースボートセンターとうきょう】

3月23日(土) 19:00～『人生谷あり底あり～なぜアニメで平和を伝えるのか～』(講師：宇井孝司さん) 【場所：ピースボートセンターおおさか】

4月3日(水) 18:30～『ブラジルに生きるヒバクシャ～在ブラジル被爆者の渡辺淳子さんを迎えて～』(講師：渡辺淳子さん、森山景さん) 【場所：広島市まちづくり市民交流プラザ】

4月5日(金) 18:30～『ブラジルに生きるヒバクシャ～在ブラジル被爆者の渡辺淳子さんを迎えて～』(講師：渡辺淳子さん、森山景さん) 【場所：ピースボートセンターとうきょう】

▼各イベントの詳細・お申し込みはこちらから

<http://peaceboat.org/event.html>

* * * * *

地球大学通信 56 号：2019 年 02 月 22 日発行

発行者：ピースボート地球大学事務局

連絡先：univ@peaceboat.gr.jp

住所：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1

電話：03-3363-7561 Fax：03-3363-7562

ホームページ：<http://peaceboat.org/home.html>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/pbglobaluniversity/>

※このメールマガジンへの感想・コメント、アドレスの変更、また、当通信が不要な場合などは、お手数ですが地球大学事務局(univ@peaceboat.gr.jp)までメールでご連絡ください。